

いのち
生命の言葉

平成二十七年八月

和わを以もつて貴とうとしと為なす

聖徳太子

裏面もご覧ください。

いのち
生命の言葉
八月

お互いの心を以て
仲良く努めることが
最も尊いことである。

聖徳太子 (しょうとくたいし)

五七四〜六三二年。用明天皇の第二皇子で、推古天皇の摂政として政治に携わった。冠位十二階や十七条憲法を制定し、また遣隋使を派遣して積極的に大陸文化を取り入れるなど国政の改革と文化の興隆に力を尽くした。

真夏の日差しがひとときわ敵しいこの季節、皆様の御多幸を心よりお祈り申し上げます

東京都神社庁

<http://www.tokyo-jinjacho.or.jp/>



伊勢神宮に
参拝しましょう